

露店開設時における火災予防のお願い

お祭りなどの催物を行う時は、次のことに注意して下さい

- ◎ ガスコンロ等を使用する時は、不燃性の台にのせ、周囲の燃えやすいものから15cm以上離すか、不燃材（鉄板など）で囲ってください。
- ◎ 火気使用中は、絶対にその場を離れないようにしてください。
- ◎ プロパンガスボンベは、転倒しないようロープ等で固定してください。
- ◎ ボンベと器具を接続するゴムホースは、劣化した物は使用せず、外れないようホースバンドで固定してください。
- ◎ 火気を使用場所には、消火器を用意してください。
- ◎ 発電機の燃料（ガソリン）は金属製の容器を使用し、ふたを確実に閉めて直射日光が直接あたらない風通しのよい場所で保管をしてください。また、発電機の排気口近くには絶対に置かないようにしてください。
- ◎ 発電機へ給油をおこなう時は、エンジンを停止し、火気や火花を発生する機械器具等が周囲にないことを確認してからおこなってください。
 - ◎ 使用済になったカセット式のカセットボンベは、別途保管し、各自持ち帰り、安全に処理をしてください。
- ◎ 電気設備・器具の設置、使用に際しては、取り扱い説明書の注意書きに従い、事故がないよう注意をしてください。
- ◎ タバコの吸殻の処理を確実にお願いします。
- ◎ その他安全面には、十分な配慮をお願いします。

祭事等における防火安全チェックリスト

できているかチェックして、出火防止に心がけてくださいね!

チェック欄

- 火気使用器具の周囲に、燃えやすいものを置かない。

ポイント ガスコンロを使用するときは不燃性の台にのせ、周囲の燃えやすいものから15cm以上離すか、不燃材(鉄板など)で囲ってください。

- 火気の使用場所には、消火器を用意する。

- プロパンガスボンベは、転倒しないようロープ等で固定する。

- ガスホースは、外れないようホースバンドで固定する。

- 発電機に使用するガソリンは金属容器で保管しふたを確実に閉める。

- ガソリンのふたを開ける時は圧力調整弁を開放しガス抜きをする。

- ガソリンの金属容器は直射日光を避け風通しのよい場所で保管し、発電機の排気口近くには置かない。

- 発電機への給油を行う時は、エンジンを停止し、火気や火花を発生する機械器具等が無いことを確認して下さい。

お願い 使用済みになったカセットコンロ式のカセットガスボンベは、別途保管し、各自持ち帰り、安全に処理をしてください。その他、タバコの吸殻の処理など安全面には十分な配慮をお願いします。

お問い合わせ
相模原消防署査察指導課(直通)
TEL. 042(751)9135
相模原消防署(代表)
TEL. 042(751)0119

